

季刊

フェリー情報誌(ご自由にお持ちください)

第6号

さんふらわあ



特集

歴史に触れて、食を楽しみ、美しい風景を眺める

中世からにぎわう港町、志布志

インタビュー

女優
愛華みれさん

サンサンひまわりプランのひまわり油は、さんふらわあ さつま・きりしまの船内売店、志布志市役所や国民宿舎ホルベリアダグリ、ショッピングセンター「アピア」などにて1,500円で販売しています。



一丸となってサンサンひまわりプランを推進する志布志市役所のみなさん

「生ゴミ循環でひまわり油をつくり、体の中から健康に！」



さんふらわあ

「このコーナーでは、「さんふらわあ」に関連した話題を紹介します。

左のキャッチフレーズに鹿児島県志布志市が2004年度から取り組んでいる「サンサンひまわりプラン」。このプランは、市内で回収した生ゴミと草木で作った堆肥で育てたヒマワリの種からヒマワリ油を作るというものです。ヒマワリ油はコレステロールがほとんどなく、ビタミンEが豊富なのが特長です。毎年、春になると市役所がヒマワリの種を全世帯に配布し、各家庭でピン2本分くらいの油を搾れる量のヒマワリを育ててもらいます。そして毎年7月初旬にはおよそ百万本がいっせいに満開となり、志布志市内はヒマワリで埋め尽くされます。なんと、2005年度は280グラムのピン2,000本分の「一番搾りひまわり油」ができました。

志布志市の環境政策係長の西川順一さんが先頭を切って推進するサンサンひまわりプランは、フェリー「さんふらわあ」が就航して以来、船体に描かれた太陽がすっかり志布志の町のトレードマークになっていることに着目。志布志市もヒマワリで行こうとなったそうです。また、ヒマワリは上を向いてすくすくと伸び、やがて大きな花を咲かせます。「サンサンひまわりプラン」も将来はそうであってほしいという願いも込められています。

さんふらわあ(ヒマワリ)に関連した情報があれば、「さんふらわあ」編集部までご連絡ください。

世界を動かすこと、それが先頭を走るモノの使命。

商船三井は、海運業界の新しい道を切り開いてきました。資源・エネルギー輸送と製品輸送事業を中核とする総合海運企業として、私たちは常に前進を続けます。“私たちが動けば、世界が動く”——世界を牽引するリーディングパワーがここにあります。

www.mol.co.jp

 **商船三井**
Full Speed Ahead